さくらてんし　ぎんなん ぎんちゃん　しいたけ たけちゃん　ゆずぼうや　フララ フラくん　かりかり モモコちゃん　あじさいひめ　森のモリくん　さんれい さんちゃん　土佐打刃物 タンちゃん　物部 アユちゃん　龍河洞 リューくん　瀧のシブキちゃん　©やなせたかし

市民のひろば

掲示板

◆かほく星空劇場

野外でのライブや上映会が楽しめる星空劇場を、5年ぶりに開催します。上映作品は、アニメ映画『SING／シング』です。秋の夜長を楽しもう！

インスタグラムやフェイスブックでもイベント情報を随時更新しているので、「かほく星空劇場」で検索してね♪

※入場無料

【日時】 10月7日（土）
14時～　屋台等オープン
14時10分～　ステージ
18時～　野外映画上映

【場所】 健康センターセレネ前広場

【問い合わせ先】 香北町青年団（山本）
☎090・5915・8431

◆英語教室

香北で、中学生以上を対象とした英語教室を、個別指導形式で開いています。ぜひ、お越しください。

【日時】 毎週土曜日　15時～17時

【場所】 香美市基幹集落センター

【問い合わせ先】 講師（秋山）
☎070・4346・4938

◆JOBフェア2023

求職中の方をはじめ、学生やその保護者の方など、どなたでも参加いただける企業説明会を開催します。

参加企業の担当者によるプレゼンテーションのほか、企業個別ブースでの詳細な説明やハローワークの相談コーナーもあります。

参加費や申込みは不要ですので、ぜひお気軽にご参加ください。

※服装自由／無料駐車場あり

【日時】 令和5年9月20日（水）
13時～16時（12時30分～受付）

【場所】 のいちふれあいセンター（香南市野市町西野534-1）

【問い合わせ先】 高知県企業誘致課
☎088・823・9693

↑参加企業やその他詳細はホームページをご覧ください

神氏ちゃん　その193

もちが食べたい……

お月見用の団子ならありますわ

おお!!　気がきくのぉ

少しアレンジ加えましたの

む？　なんじゃて

パク

一つだけワサビ入りですわ

当たった

（山田高校マンガ部）

おたんじょうび　おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています

©やなせたかし　ゆずぼうや

※㊊は土佐山田町、㊌は香北町、㊍は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。
問　総務課　☎53－3112

新 鏡郡の交通路

香美史探訪記

山田氏の祖である中原大中臣太郎秋家が、宗我部郷の地頭に任じられ土佐に下ったのは、建久四年（一一九三）。同行していた一条秋通に宗我部郷と深渕郷を譲り、山田楠目城に移って山田氏が始まったと言われている。鎌倉幕府恩顧の東国武士が、西国に拝領地をいただいて下った同時期、将軍頼朝がその働きを認めた者である。

さて、川の交通について、古代大和国大王家は、大和川の舟交通で租庸調（税）を都に入れたようで、大規模な川護岸工事の遺跡が発掘されている。同時代に、物部川筋を領地にしていた物部氏は、南国市物部を本拠地に本家に産物を納めていた。六世紀末、大忍庄は、物部（もののべ）氏の荘園であったそう。和銅七年（七一四）五月、土左国人物部毛虫咩（もののべけむしめ）の名が出ている。弘仁元年（八一〇）正月、続日本紀に土佐国香美郡人物部文連全敷女授少初位上の記事がある。このことから、槇山や韮生谷の産物は、舟で南国市物部に集められていたようである。

鎌倉時代初期、地頭中原秋家は、談議所や神母ノ木を抑えたと考えられる。地頭という役職を使って横車を押したこともあったであろう。古来から「泣く子と地頭には勝てぬ」とことわざがある。「儂（わし）の後には幕府が控えている。儂の意向は幕府の意向」といった困った状態であったと想像する。山田氏は、談議所で物部川を抑え、木材や米、炭、柿（こけら）などで蓄財し、雪ヶ峯城や談議所吉祥寺の七堂伽藍（がらん）で町を造ったと考える。

その後、二百五十年余十二代ほど後、山田河内守基道の文正元年（一四六六）には、予岳寺の七堂伽藍が整っていたという。この寺名は、基道の法名「予岳常悦」から取ったというので旧寺名があったことになる。

応仁元年（一四六七）五月、京の都を二分して応仁ノ乱が起こる。十二月、土佐国守護代細川持益が死去し、土佐国人の台頭が始まっていたという。楠目城と予岳寺は、こうした世情から構築されたと考えると、一つの流れが見えるように思われるがどうだろう。

（香美市文化財保護審議会・岡村）

▶談議所上空から物部川を望む

ただいま留学中 No.196

クラウディア・シェーニガー　スペイン

皆さんこんにちは！私はスペインのバレンシア工科大学でゲーム・プログラミングを専攻しているクラウディア・シェーニガーです。

スペインの東海岸に位置するバレンシアは、建築と歴史、そしてお祭りで知られる活気あふれる街です。芸術科学都市とも呼ばれ、古代のバレンシア大聖堂やバレンシア市立美術館、芸術的なファジャス火祭りも有名です。美しいビーチとパエリアやトルティージャのようなおいしい料理もあり、まさに地中海の体験ができる場所です。

留学先として日本を選んだ理由は、豊富な文化遺産があることと、普段からまったく違う環境に身を置くことが好きだからです。

ひとりで日本に来ることはかなりの冒険でしたが、人間として成長するために、良い習慣や言葉をたくさん学びたいです。

日本は、伝統と近代性のユニークな融合で私を魅了しています。特に香美市は、緑に囲まれた美しい風景と、温かい住民の皆さんに魅力を感じます。ここの人々の優しさと温かさは、実家にいるような心地よさです。

高知での思い出は数え切れないほどたくさんあります！絵のように美しい桂浜の海岸を歩いたり、高知城内でタイムスリップしたような経験をしたり、竹林寺の幻想的なジブリの雰囲気を楽しんだり。特に印象に残っているのは、留学生、日本人学生、そして地元の人たちと友達になり、一緒に素晴らしい体験をしたことです。

私の冒険を素晴らしいものにしてくれた香美市の皆さんと、ここで築いた友情や思い出に感謝します！